

# UpToDate

Smarter Decisions. Better Care.

## UpToDate基本操作マニュアル2022

貴施設はUpToDate契約施設になっています。

本書では、UpToDateが何か、主な操作方法等について簡単に説明しております。その他、施設外からアクセス可能なモバイルアプリもご利用いただけます。是非ご覧いただき、日々の診療にお役立て下さい。

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。

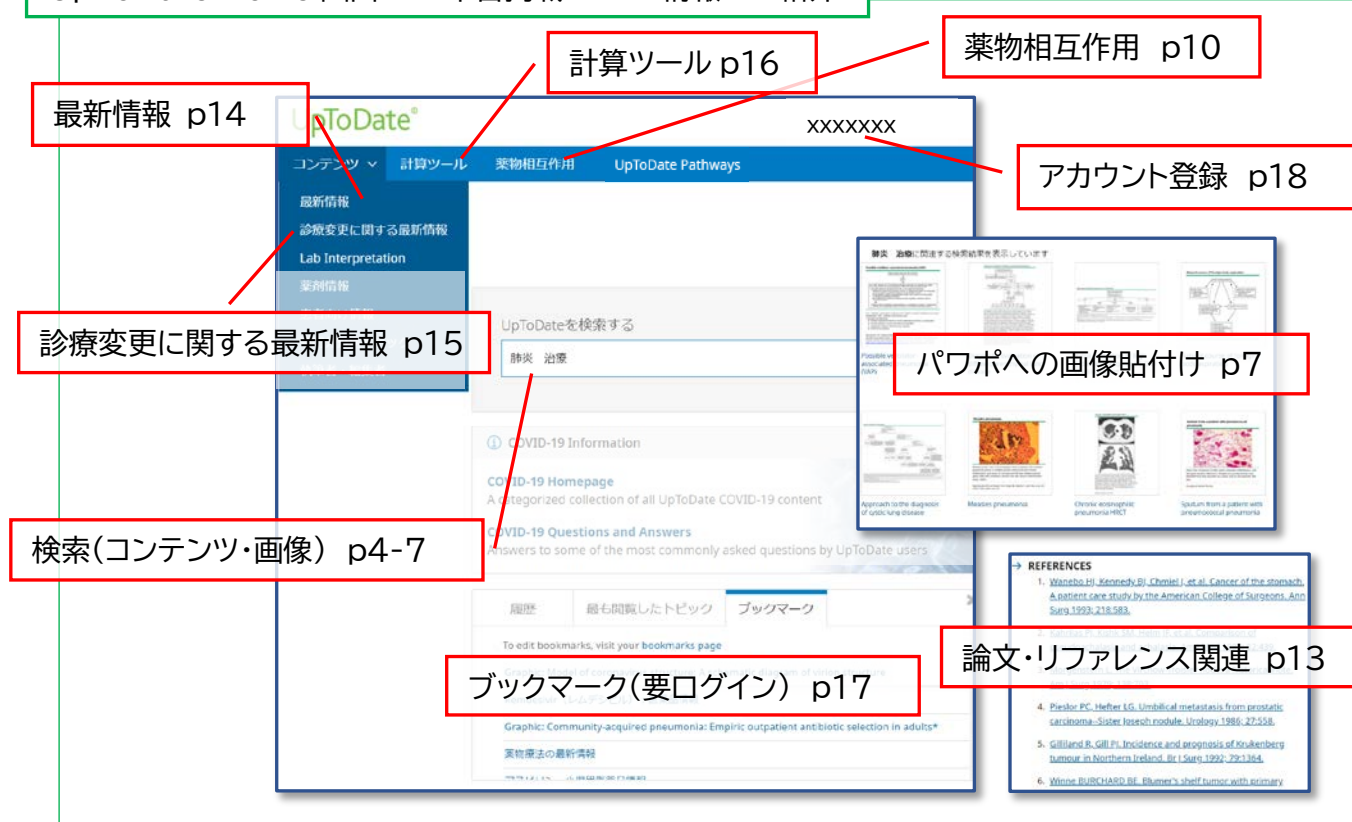
Wolters Kluwer UpToDate 電話:03-5427-1930



- UpToDateの医療コンテンツはエビデンスに基づいており7,300名以上の優れた医師からなる執筆陣によって常時更新されています。
- 25の専門領域に及ぶ格付けされた推奨治療法は迅速で確信ある意思決定を可能にします。
- 薬剤情報、薬物相互作用及び医療用計算機能を搭載しています。
- 「What's New」や「Practice Changing Updates」は、専門分野における最新の所見を提供します。
- 画像検索機能により、ご自身のプレゼンテーションで利用する資料を探ることが可能です。

はじめに：本書は、UpToDate を提供する Wolters Kluwer 社の公式説明資料(リファレンスガイド)を補足するための資料です。内容に誤りはありませんが、施設内 Web などでご掲示・ご展開いただく際は、ご注意ください。なお、資料に利用されているコンテンツ情報は作成時のもので、仕様・機能をご案内させていただくためのものです。こちらの資料の情報をそのままご利用いただくことはお控えください。また、内容は更新されますので、実際の内容については、UpToDate の画面にてご確認ください。

## UpToDate Home 画面 と 本書掲載ツール・情報のご紹介



## 本書の目次

|                                       |                               |     |
|---------------------------------------|-------------------------------|-----|
| 1、 <a href="#">UpToDate について</a>      | UpToDate の概要説明                | p3  |
| 2、 <a href="#">UpToDate 利用クイックガイド</a> | 検索や臨床トピックの説明                  | p4  |
| 3、 <a href="#">画像検索とパワーポイントへの貼付け</a>  | 画像のパワポ貼り付け                    | p7  |
| 4、 <a href="#">薬物相互作用</a>             | 薬の飲み合わせリスクの確認                 | p10 |
| 5、 <a href="#">論文リスト</a>              | UpToDate が参考になっている有用エビデンスについて | p13 |
| 6、 <a href="#">最新情報</a>               | 各診療科の最新情報のサマリー                | p14 |
| 7、 <a href="#">診療変更に関する最新情報</a>       | 影響が大きい・新しい推奨事項                | p15 |
| 8、 <a href="#">計算ツール</a>              | 臨床現場用の計算機能                    | p16 |
| 9、 <a href="#">ブックマーク</a>             | お気に入りトピックに素早くジャンプ             | p17 |
| 10、 <a href="#">アカウント登録</a>           | 超簡易版 アカウント登録案内                | p18 |

# 1、UpToDate について

\*2022年1月時点の情報を基にしています。

UpToDate とは、各分野の世界中の専門医で構成される執筆陣が、自身の臨床経験と最新文献の臨床情報を統合し、エビデンスに基づく最善の診療指針をまとめた、臨床意思決定支援ツールです。

入手し得る最良のエビデンスに基づいたグローバルスタンダードの情報が日々の診療を支援し、情報収集にかかる時間を短縮します。個別疾患の基礎知識・背景から、詳細な治療方法まで、包括的かつ実用的な情報が得られる為、熟練医から研修医、薬剤師、看護師に至るまで、幅広く医療従事者の皆様に活用されています。

世界 38,800 以上の施設、191 か国以上で採用され、200 万人を超える方々が UpToDate を利用しています。日本でも既に 750 以上の施設でご導入いただいております。採用施設では、患者ケア、合併症、死亡率、教育効果などに統計的な有意性があることが、研究で報告されています。



(概要動画は <https://bit.ly/3eXieQN> か 右の QR コードから)

臨床現場の疑問解決・EBM の実践のほか、プレゼンテーション資料を簡単に作成できる機能、薬物相互作用を調べるツール、論文執筆の際に有用な機能が揃っていますので、是非ご活用下さい。



## 契約施設内からのアクセス方法:

インターネット閲覧可能な PC のブラウザを開き「<https://www.uptodate.com/contents/search>」にアクセスして下さい。(お客様によって、接続環境が異なる場合がございます。)

## 契約施設外からのアクセス方法 (UpToDate Anywhere のお客様限定):

重要: 予めアカウント登録(無料)を行い、ログイン用の Username と Password を設定頂く必要があります。アカウント登録について、本紙の「アカウント登録(p18)」か、別紙の「登録ガイド(公式資料)」をご覧ください。

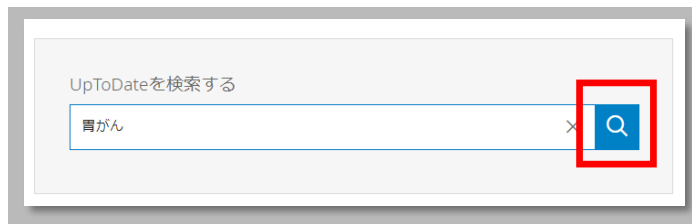
1. PC のブラウザを開き「<https://www.uptodate.com/login>」にアクセスすると、以下の画面が表示されます。
2. 登録した Username と Password でログインして頂けます。

## 2、UpToDate 利用クイックガイド

臨床上の疑問を**検索**します

\*スマホアプリでは  
日本語音声入力が可能です！

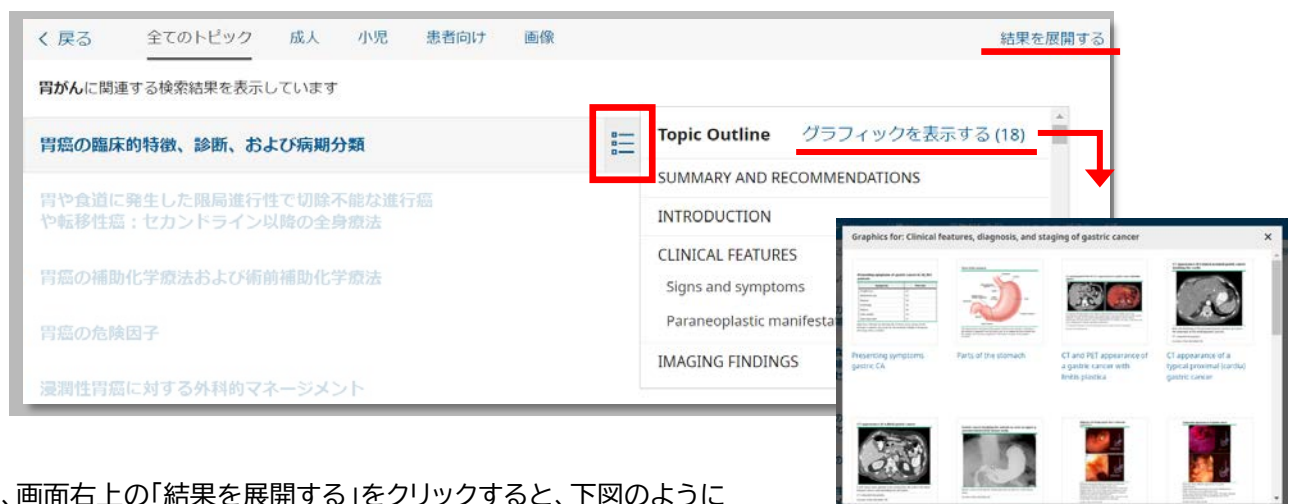
1. Home 画面にある検索ボックスに検索ワードを入力して、 をクリックします。  
(病名、症状、薬品・薬剤名、手技名、検査用語、略語など、様々なキーワードに対応しています。複数語を入れる場合は、その間にスペースを入れてください。日本語で検索できますが、コンテンツは英語で表示されます。)



2. 検索結果画面の上部には、以下のフィルターが付いており、それぞれをクリックすることで検索結果を更に絞り込むことが可能です。選択されているフィルターには下線が入っています。初期設定では「全てのトピック」が選択されており UpToDate の全コンテンツの中から検索結果が表示されます。



3. これらのフィルターの下には、入力したキーワードに**関連性が高い順**にコンテンツのタイトルが表示されます。各タイトルの上にマウスポインタを合わせると  が表示され、そこにポインタを当てると、Topic Outline や関連画像への直接リンクが表示され、内容を素早く把握することができます。



また、画面右上の「結果を展開する」をクリックすると、下図のように

各トピックにてよく閲覧されている項目が表示されます。

このスクリーンショットは、検索結果のページを示しています。上部には「戻る」「全てのトピック」「成人」「小児」「患者向け」「画像」のタブがあり、右側には「結果を折りたたむ」のリンクがあります。検索結果の概要として「胃癌に関連する検索結果を表示しています」と表示されています。主要なトピックとして「胃癌の臨床的特徴、診断、および病期分類」が紹介されており、その下に「Signs and symptoms」「Additional tests in selected patients」「Summary and recommendations」「Stomach cancer TNM, 8th edition」「Algorithmic approach to gastric cancer staging」などのサブトピックがリストアップされています。右側のサイドバーには「結果を展開する」のボタンがあり、クリックすると各トピックの概要や画像が表示されます。また、下部には「補足:『結果を展開する』をクリックすると、各トピックにてよく閲覧されている Outline や画像が表示されます」という説明があります。

4. ここでは上記の「胃癌の臨床的特徴、診断、および病期分類」をクリックしてみます。タイトルをクリックすると、トピックが開きます。これらの文章トピックは 12,000 以上あり、全て同じレイアウトになっています。

このスクリーンショットは、特定のトピックの詳細ページを示しています。左側の「Topic Outline」には「SUMMARY AND RECOMMENDATIONS」「INTRODUCTION」「CLINICAL FEATURES」「IMAGING FINDINGS」「DIAGNOSIS」「STAGING EVALUATION」などの項目があり、それぞれがクリック可能になっています。右側の「本文」には「Clinical features, diagnosis, and staging of gastric cancer」というタイトルがあり、著者や編集者の情報が記載されています。また、本文の冒頭には「Most patients with gastric cancer in the United States are symptomatic and already have advanced, incurable disease at the time of presentation. Despite 50 percent have disease that is asymptomatic and only infrequently detected outside of the United States...」とあります。右側のサイドバーには「トピックフィードバック」のボタンがあります。下部には「文章内検索機能」「種類別印刷、PDF 保存が可能」「文字サイズ変更」などの機能が提供されています。また、CME(生涯教育認定単位)申請用、知人への転送、ブックマーク:P17 参照などの機能も提供されています。

5. 画面左上の Summary & Recommendations をクリックすると、トピックの要約をご覧ください、内容を素早く把握できます。ここには GRADE システムを用いて格付けされた推奨治療法が追記されている場合がございます。併せて現場での意思決定にお役立て下さい。

**Topic Outline**

SUMMARY AND RECOMMENDATIONS

参考: Summary のみ等  
トピックにより異なります

RISK OF CANCER IN CARRIERS OF A  
PATHOGENIC OR LIKELY PATHOGENIC  
VARIANT

Gastric cancer

- For patients with dMMR/MSI-H tumors, most of whom have high levels of PD-L1 overexpression, we suggest [nivolumab](#) plus chemotherapy rather than chemotherapy alone (**Grade 2C**). [Pembrolizumab](#) monotherapy is another option. (See '[Deficient mismatch repair](#)' above.)
- When combined immunotherapy and chemotherapy is used, the optimal chemotherapy backbone is not established. For most patients, we prefer an oxaliplatin-based regimen such as FOLFOX ([see table 1](#)), regardless of the specific immune checkpoint inhibitor. (See '[Selection of the chemotherapy backbone](#)' above.)
- The benefits of immunotherapy for adenocarcinomas with low-level or no expression of PD-L1 remain uncertain. Although opinion differs, especially with regard to CPS 1 to 4, we suggest initial cytotoxic chemotherapy rather than immunotherapy in these patients, unless they have dMMR/MSI-H tumors (**Grade 2C**). (See '[Patients unselected for biomarkers](#)' above.)

Grade についての詳細は以下のサイト(英語)をご参照下さい。

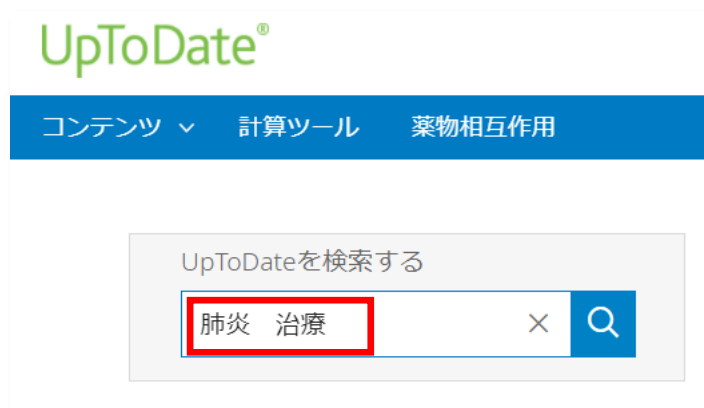
<https://www.uptodate.com/ja/home/grading-guide>

### 3、画像検索とパワーポイントへの貼付け

学会発表、講義、各種会議用のプレゼンテーション用資料を簡単に作成

UpToDate には 36,000 を超える画像(図、表、アルゴリズム、イラスト、写真など)や動画があり、画像を PowerPoint のスライドとして出力する機能があります。各臨床トピックにも多くの画像リンクが付いています。ここでは Home 画面からの画像検索を紹介します。

1. Home 画面の検索ページにて、キーワードを入力します。



2. 検索結果画面が表示されます。上部フィルターから、「画像」を選択します。



3. 検索ワードに関連する画像が表示されます。PowerPoint に出力したい画像をクリックします。

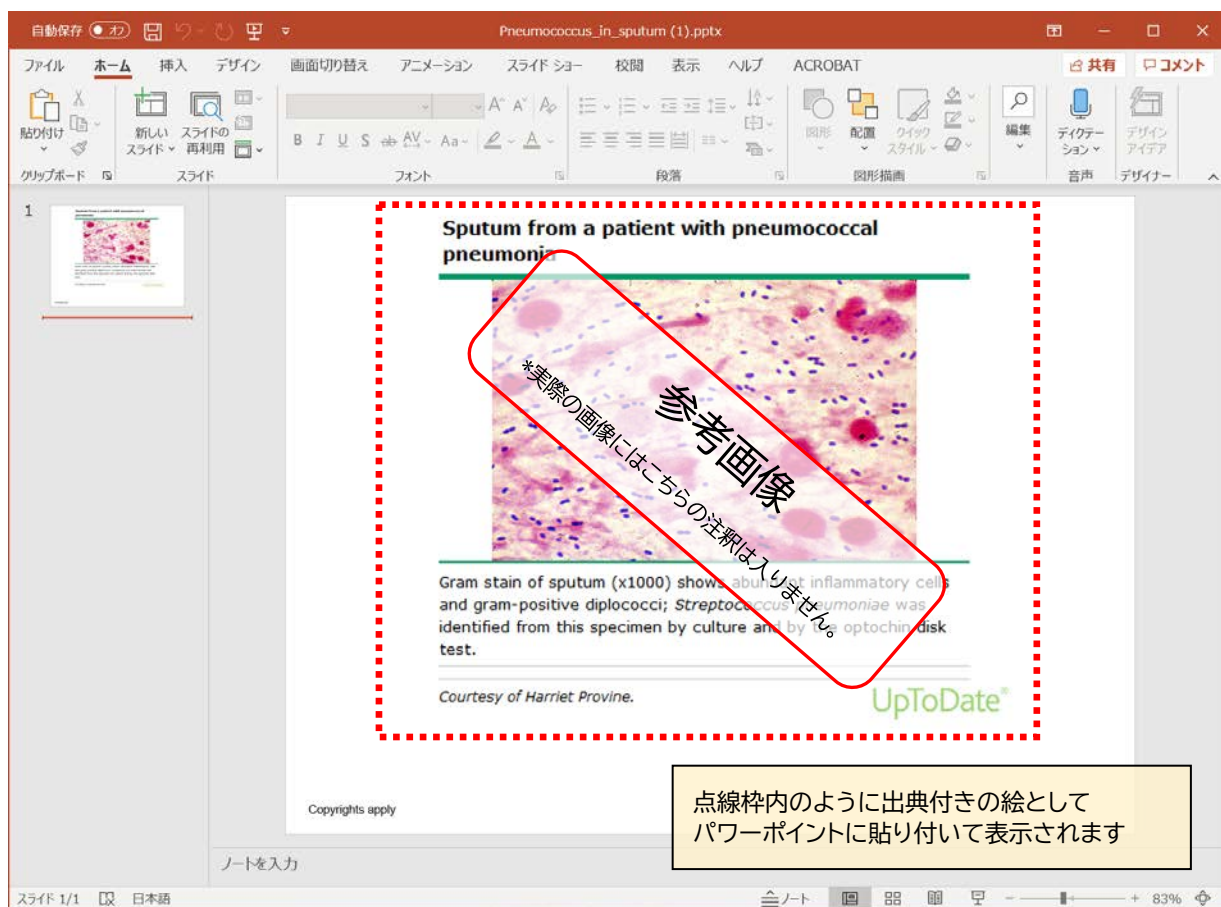


4. 拡大版が表示されますので、ウィンドウの左上にある「Export to PowerPoint」をクリックします。



5. PowerPoint のスライドとしてダウンロードできます。

原則として、UpToDate の画像は、出典付きの状態で、アカデミック目的(院内・学内の勉強会や授業、医学学会、市民・患者向け説明会等)のプレゼン資料としてご利用いただけますが、ネットなどで公に公開したり、出版されるものの場合には、許可が必要になります。詳細な要件に関しては、直前の「4」番の画面にある各画像の「フィードバック」ボタンから編集部にお問い合わせ下さい。



## 4、薬物相互作用を調べることができます。

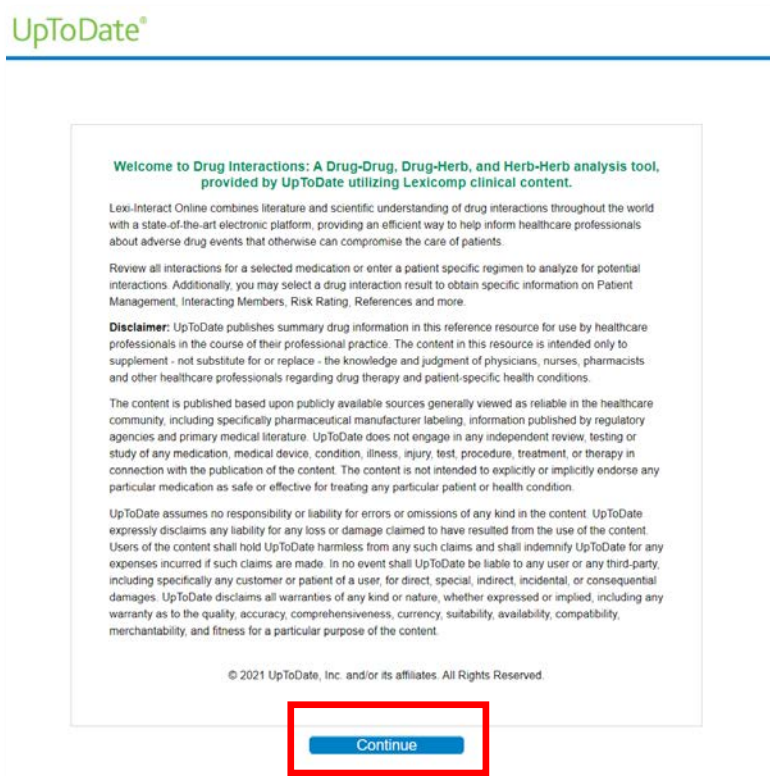
薬を処方する際など、医薬品や薬草間の相互作用を素早く確認できます。(姉妹製品 Lexicomp と提携)

※UpToDate 内の薬剤情報は、UpToDate の姉妹製品である Lexicomp から提供を受けています。UpToDate 上で見られる Lexicomp の薬剤情報は、FDA 基準になりますので、予めご了承ください。

1. 画面左上の「薬物相互作用」リンクをクリックします。



2. Lexicomp の説明や、免責事項をご確認いただき、「Continue」をクリックします。



3. 画面左上のボックスに、薬剤・薬草名を入力します。(半角の英数字でご入力下さい。)

入力を始めると検索候補が表示されますので、クリックするとボックスの下にある ITEM LIST に追加されます。

ITEM LIST に追加された薬剤・薬草名をクリックすると、その薬剤と他の薬剤・薬草との飲み合わせ結果一覧が表示されます。それぞれの結果(緑文字)をクリックすると、詳細な情報が確認いただけます。

**UpToDate® Lexicomp® Drug Interactions**

Add items to your list by searching below.

Enter item name

英語のみ対応

Clear List Analyze

rem

Remdesivir

Remedy 4-in-1 B

Remedy Antifungal Clear [OTC] [DSC]

入力後に合わせ候補が表示  
いずれかをクリック

ITEM LIST

Remdesivir

対象をクリック

4 Results

Remdesivir / Chloroquine

Remdesivir / Hydroxychloroquine

Remdesivir / Amiodarone

Remdesivir / CYP3A4 Inducers (Strong)

飲み合わせの結果一覧

画面右上の評価リストの右下の矢印にポインターを当てると、詳細説明が表示されます。

**Title** Remdesivir / Chloroquine

**Risk Rating** X: Avoid combination

**Summary** Chloroquine may diminish the therapeutic effect of Remdesivir. **Severity** Major

**Reliability Rating** Fair

**Patient Management** The concomitant use of chloroquine and remdesivir is not recommended.

**Discussion** Remdesivir states that chloroquine exhibits an antagonistic effect on the metabolic activation and antiviral activity of remdesivir. This antagonism is observed in vitro and in vivo. The possibility of reduced efficacy of remdesivir and chloroquine is not known.

**Footnotes**

1. Veklury (remdesivir) [prescribing information]. Foster City, CA: Gilead Sciences, Inc.; October 2020.

2. Veklury (remdesivir) [product monograph]. Mississauga, ON, Canada: Gilead Sciences Canada, Inc.; July 2020.

© 2021 UpToDate, Inc. and its affiliates and/or licensors. All Rights Reserved.

飲み合わせの詳細:  
● Summary  
● Patient Management  
● Discussion  
● Footnotes など

**X Avoid Combination**  
Data demonstrate that the specified agents may interact with each other in a clinically significant manner. The risks associated with concomitant use of these agents usually outweigh the benefits. These agents are generally considered contraindicated.

**D Consider Therapy Modification**  
Data demonstrate that the two medications may interact with each other in a clinically significant manner. A patient-specific assessment must be conducted to determine whether the benefits of concomitant therapy outweigh the risks. Specific actions must be taken in order to realize the benefits and/or minimize the toxicity resulting from concomitant use of the agents. These actions may include aggressive monitoring, empiric dosage changes, choosing alternative agents.

**C Monitor Therapy**  
Data demonstrate that the two medications may interact with each other in a clinically significant manner. The risks associated with concomitant use of these agents usually outweigh the benefits. These agents are generally considered contraindicated.

**B No Action Needed**  
Data demonstrate that there is no evidence of clinical concern resulting from their concomitant use.

**A No Known Interaction**  
Data have not demonstrated either pharmacodynamic or pharmacokinetic interactions between the specified agents

リスク評価:  
X: 禁忌  
D: 治療法変更検討  
C: 経過観察 など

4. ITEM LIST に薬剤・薬草を複数入れ、「Analyze」(分析)ボタンをクリックすると、相互作用がある組み合わせとリスク評価が画面右側に表示されます。分析結果を、前述のように詳細情報(概要や患者管理についてなど)が表示されます。

The screenshot displays the UpToDate Lexicomp Drug Interactions interface. On the left, the 'ITEM LIST' contains three items: Avastin, SORafenib, and Grapefruit Juice. The 'Analyze' button is highlighted. The main area shows '1 Result' for the combination of SORafenib and Avastin (Bevacizumab), with a risk rating of 'C: Monitor therapy'. A blue arrow points from this result to a detailed summary box.

**飲み合わせの詳細:**

- Summary
- Patient Management
- Discussion
- Footnotes など

更にここから PubMed に飛び、参照リファレンスの Abstract の確認が可能です

## 5、引用されている厳選された論文リストは、現在入手可能な最も質が高いエビデンス(論文)を短時間で把握したり、論文執筆の際にも役立ちます。

PubMed や医中誌で検索をかけると何千・数万件の検索結果が表示され、論文の質も玉石混淆です。UpToDate では、各科の執筆者・編集者が、現在入手可能な最良のエビデンスを引用してコンテンツを作成していますので、UpToDate の各トピックにある REFERENCES のリストは、今後のご自身の論文作成時の参考にしていただけます。

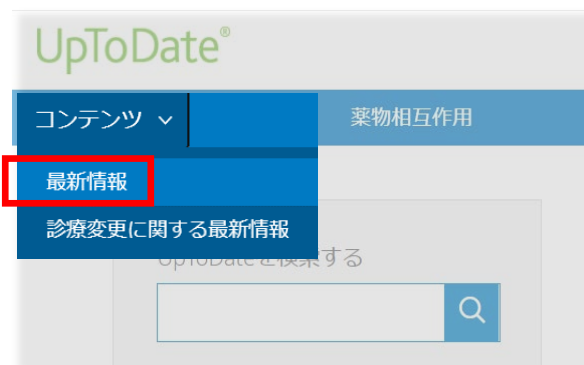
1. トピックを開き、画面左側の Topic Outline(見出し)を中ほどまでスクロールすると、「REFERENCES」のリンクがあります。クリックすると、画面右側に参考文献リストが表示されます。下線は、リンクを示しており、Medline の Abstract や、PubMed の Abstract に飛ぶことができます。ここでは、2 つ目のリファレンスをクリックしてみます。

2. クリックすると Medline の抄録と PubMed へのリンクが表示されます。

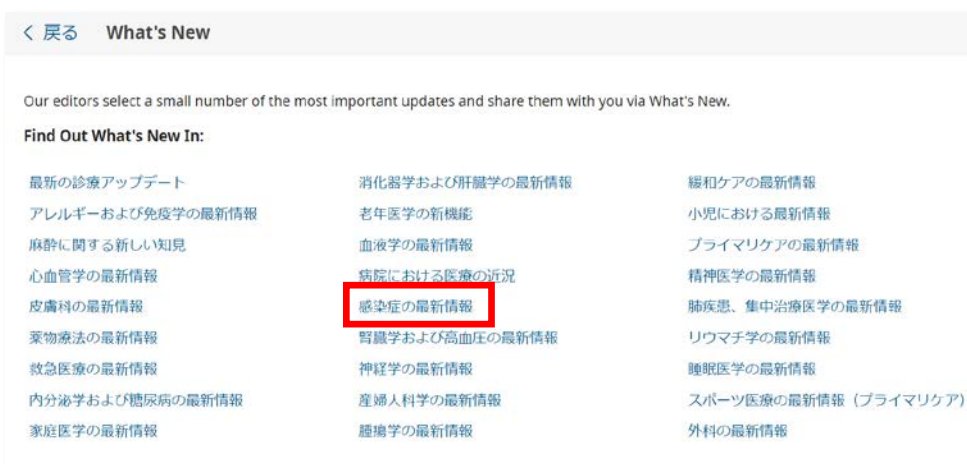
## 6、最新情報を確認し、ご自身の専門分野の最新重要情報を素早くチェック。

各専門領域の直近半年に追加された臨床コンテンツの中で執筆陣が重要だと考えるコンテンツを紹介。1つの最新情報が、約3-4行程度で読み易く書かれています。引用元の最新論文のAbstractなどを素早く確認できます。

1. 画面左上の「コンテンツ」をクリックし、その下にある「最新情報」をクリックします。



2. 各診療科名が表示されます。ご関心がある分野をクリックします。  
ここでは、**感染症の最新情報**をクリックしてみます。



3. 各診療科の最新情報のサマリーを確認することができます。

各専門領域のサブカテゴリーのアルファベット順におおよそ並んでいます

What's new in infectious diseases

Authors: [Elinor L. B...](#), [MPH, Sheila Bond, M...](#), [ID, Jennifer Mitty, MD.](#)

Contributor Disclos...

All topics are updated as new evidence becomes available and our peer review process is complete.

Literature review current through: Jan 2021. | This topic last updated: Feb 19, 2021.

The following six months that be of particular are at the top

COVID-19

CDC recommendations on mask wearing during COVID-19 pandemic (February 2021)

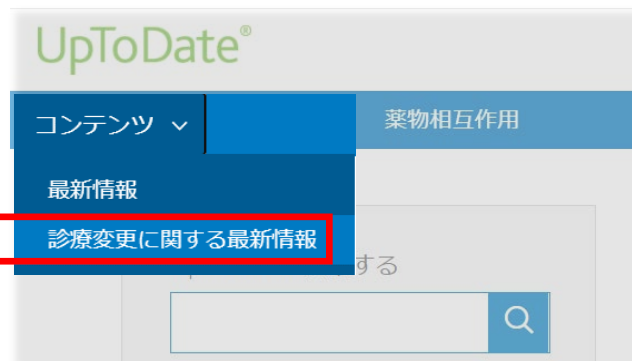
補足: 右上のブックマーク登録がおすすめです！  
次回、Home 画面からすぐに確認でき、  
重要なアップデートの有無も確認可能です  
(詳細は p17)

## 7、特にインパクトが大きな情報を診療変更に関する最新情報として提供

診療変更に関する最新情報(Practice Changing Updates)は、最新のエビデンスや知見に基づき、従来の診療・診断方法などを変更する可能性があると予想される事項についてまとめて書かれています。常時、閲覧トップ 10 に入るほどの人気のトピック。直近約 1 年分、領域関係なく新しいものから順に掲載しています。

1. 画面左上の「コンテンツ」をクリックし

「診療変更に関する最新情報」をクリックします。



2. すると、次のように「診療変更に関する最新情報」の画面が表示されます。

A screenshot of the 'Practice Changing UpDates' page on the UpToDate website. The page is divided into a left sidebar with a 'Topic Outline' and a main content area. Several callout boxes provide additional information:

- A red box highlights the '診療変更に関する最新情報' (Practice Changing Updates) link in the breadcrumb trail.
- A yellow box on the left sidebar notes: '直近 1 年分、分野別関係なく、最新のものから時系列に表示されています' (Topics are displayed chronologically from the most recent, regardless of field, for the last 1 year).
- A yellow box on the right side notes: '補足: 右上のブックマーク登録がおすすめです! 次回、Home 画面からすぐに確認でき、重要なアップデートの有無も確認可能です (詳細は p17)' (Supplement: It is recommended to register the bookmark in the top right! Next time, you can check immediately from the Home screen, and you can also check for important updates (Details are on p17)).
- A yellow box at the bottom notes: '各サマリーには、推奨事項と格付けが記されています。添えられているエビデンスと共に、従来までの推奨事項との違いなどをご確認ください' (Each summary includes recommendations and ratings. Please check the differences from previous recommendations along with the evidence provided).

The main content area shows the title 'Practice Changing UpDates', authors, and a brief introduction. A vertical blue bar on the right edge is labeled 'トピックファイダーブック' (Topic Finder Book).

## 8、臨床現場で使える計算ツールも便利です

現在、約 200 種類の臨床計算ツールがあります(NIHSS スケール、クレアチニンクリアランス、フレミングリスクスコア、SOFA、APACHE II、FIB-4、BSA(デュボア式、モステラー式) 等)。スマートフォン用アプリからも利用できますので、病棟などでのご利用にも便利です。

1. Home 画面左上の「計算ツール」をクリックします。



2. 「View By Specialty」が選択されている場合(下図のように青字背景)、専門領域ごとに並んで表示されています。また、「Search Calculators」にキーワードを入力し、計算ツールを検索することも可能です。以下の例では、「NIHSS」と入力しています。

例:アレルギー・免疫分野に関する計算ツール

NIHSS のサンプル表示です  
項目にチェックを入れていくと、ポイントが確認できます

## 9、UpToDate のアカウントでログインするとブックマーク(お気に入り)登録が使えます

UpToDate 専用のアカウント(p18 で説明)でログインすると、文章トピック、画像、診療科別最新情報、診療変更に関する最新情報などをブックマーク登録することが可能です。ブックマークは、Home 画面で確認することができますので、気になるトピックや、重要な更新の素早い確認に役立ちます。

1. 登録方法: トピックや、画像の右上にある、リボンマークをクリックします。白色がブックマークされていない、オレンジ色がブックマークされている、ことをそれぞれ表しています。ブックマークされているものは Home 画面で確認していただくことが可能です。クリックをすると、該当の情報までジャンプします。



2. 「ブックマーク・利用履歴・最も閲覧したトピック」に対して重要なアップデートがある場合は、このようにタイトルの左側にオレンジ色のマークが付きます。これにより、ご自身が関心を寄せているコンテンツの更新を素早く把握することが可能です。(サンプルは履歴ですが、ブックマークでも同様に表示されます)



## 10、アカウント登録

ここでは、簡単に UpToDate 専用のアカウント作成・保持方法について紹介します。詳細については、別紙がありますので、弊社担当者にお申し付けください。

手順に従って、手続きを行ってください。



1、貴施設専用の UpToDate のページを開き「登録」をクリックします。

2、これらの必要事項を英数文字で記入し、Submit Registration をクリックします。

The registration form contains the following fields and instructions:

- First Name: 名前
- Last Name: 苗字
- Email: メールアドレス(勤務先・個人用どちらでも可)
- Country: 国名
- ZIP/Postal Code: 入力不要
- City: 居住(都道府県名が市町村名)
- Specialty: ご専門領域 (dropdown menu)
- Role: 職種 (dropdown menu)
- Create your username and password:
  - Username: 6文字以上で他の人と重複しないもの
  - Password rules: 8 to 28 characters
  - Password: 8文字以上で数字と大文字を1文字以上含めて下さい
  - Verify Password: 確認のためパスワードを再度入力してください

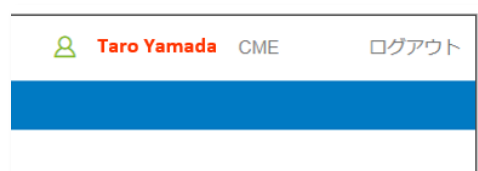
A red box highlights the instruction: **入力方法など詳細は次項をご覧ください。**

At the bottom is a large orange button labeled **Submit Registration**.

3、利用許諾にご同意いただける場合は、Accept を押してください。

The screen displays the '購読と使用許諾契約書' (Subscription and Terms of Use Agreement). It includes the text: 「Accept」ボタンをクリックすることにより、購読と使用許諾契約書の利用規約及びプライバシーポリシーを承諾したものとみなされます。 Below the text are four buttons: Accept, Decline, View License, and View Privacy Policy.

4、画面右上にお名前が出てきていればアカウント作成完了です。



**！ご注意！** アカウント作成後は、契約施設への在籍確認のため、定期的に、施設内からログインをしていただくことで(在籍が確認され)、その時点から 3 か月間、アカウントの利用が可能です(再認証といいます)。

再認証は、貴施設専用の UpToDate のページにある「ログイン」(右図参照)をクリックし、Username と Password を入力します。画面右上にお名前が出てきていれば完了です。それ以後、3 か月間は、ご自身のアカウントを使って、契約施設外からアクセスが可能です。



# UpToDate® Anywhere アカウント登録補助シート

## アカウント登録画面

## 専門領域、職種、ユーザー名、パスワードについて

半角英数字でご入力下さい。郵便番号以外は全て必須です。

### Register for an UpToDate account

Make the most of your UpToDate experience. Register for an account and benefit from mobile access to our trusted clinical content. Plus, earn and redeem CME/CE/CPD credits while you work.

Already registered? Please [log in](#) with your UpToDate username and password.

|                            |                                                                  |
|----------------------------|------------------------------------------------------------------|
| お名前 (名)                    | <input type="text" value="First Name Taro"/>                     |
| お名前 (姓)                    | <input type="text" value="Last Name Yamada"/>                    |
| メールアドレス<br>(フリーメール・携帯メール可) | <input type="text" value="Email taro.yamada@wolterskluwer.com"/> |
| 国                          | <input type="text" value="Country Japan"/>                       |
| 郵便番号 (任意)                  | <input type="text" value="ZIP/Postal Code (optional) 108-0073"/> |
| 市区町村                       | <input type="text" value="City Tokyo"/>                          |

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 専門領域        | <input type="text" value="Specialty Oncology"/>                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 職種          | <input type="text" value="Role Physician"/>                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| ユーザー名       | <input type="text" value="Username taro.yamada"/><br>Password rules: <ul style="list-style-type: none"><li>• 8 to 24 characters</li><li>• at least 1 uppercase letter</li><li>• cannot match username</li><li>• at least 1 number, or special character from the following set: . _ - @ # \$ % ^ &amp; * ! ( ) + =</li></ul> |
| パスワード       | <input type="password" value="Password *****"/>                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| パスワード (確認用) | <input type="password" value="Verify Password *****"/>                                                                                                                                                                                                                                                                       |

Submit Registration

右面をご参照下さい

### 専門領域

研修医、薬剤師、看護師、医学生、検査技師の方など、該当しない場合は Other (その他) をお選び下さい

### 職種

医師: Physician  
研修医: Resident  
薬剤師: Pharmacist  
看護師: Nurse

医学生: Medical Student  
司書: Medical Librarian  
検査技師、管理栄養士など: Other

### ユーザー名

- 6文字以上の長さ
- ありふれていない物  
(他の方がお使いの場合は登録できません)
- 使える文字: 大文字、小文字、数字、特殊記号  
- \_ @ # \$ % ^ & \* ! ( ) + =
- スペースは使えません

### パスワード

- 1) 大文字と2) 数字が特殊記号が、両方1字以上必要です
  - 8文字以上の長さ
  - ユーザー名と違うもの
  - 使える文字: 大文字、小文字、数字、特殊記号  
- \_ @ # \$ % ^ & \* ! ( ) + =
  - スペースは使えません
- <良い例>
- ✓ Taroyamadal
  - ✓ taroYamad@
  - ✓ TARO-YAMADA12345 など
- <悪い例>
- ✗ tar0yamada  
(大文字が入っていない)
  - ✗ tAroyamada  
(数字・特殊記号が入っていない)
  - ✗ taroyamada  
(大文字も数字・特殊記号も入っていない)

# UpToDate®についての確認ポイント

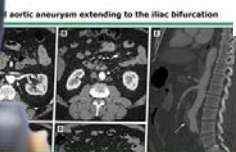
こちらがUpToDate説明書のハイライトになります。  
是非ご確認ください。

- 臨床上の疑問を解消する回答が短時間に得られます
- 英語論文とは異なり、必要な個所を効率よく読めます
- 画像をパワポに貼付けて講演やカンファレンスで活用できます
- 重要な最新情報を要約(サマリー)で読めます
- 薬剤情報（適応外使用、薬物相互作用、日本の未承認薬情報等）
- アカウント作成後は定期的に施設内からログインが必要です

是非ご自身の専門領域に関して検索してみてください



UpToDate® 執筆陣は  
単に文献を要約するのではなく  
最新のエビデンスを  
患者治療に活かすことに重点を置いています。



UpToDate® は  
医学ジャーナルの要約ではありません。  
現時点での最良の処置方法に  
最新の研究成果をどう反映させるかを  
じっくり吟味してコンテンツへの加筆を行っています。

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。  
Wolters Kluwer UpToDate  
電話:03-5427-1930